

ぐるり39

～自治調査会だより～

2025

4

No. 139

[発行日]

2025.4.1



調布市文化会館たづくり「エレベーターホール・アートプロジェクト」(2024(令和6)年度)
エレベーターの待ち時間をアート鑑賞に充てる試み。年に一回程度展示替えをしています。

【写真提供】(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団 【撮影場所】文化会館たづくり

Contents 4月の内容

- ▶みどり東京・温暖化防止プロジェクト 2025年度事業概要 …… 2
- ▶オール東京62市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト 市町村の取組紹介 …… 3
八王子市 立川市 瑞穂町
- ▶わたげ探偵!! こんな調べてみました!
多摩・島しょ地域の難読地名～これなんて読む?～ …… 4
- ▶島じまん2025 …… 5
- ▶多摩・島しょ 散歩deアート ～調布市～ …… 6

お知らせ

「ぐるり39～自治調査会だより～」は、
2025年 4・6・9月号の発行をもちまして
終刊することといたしました。

(次回の発行は6月号となります。)



◀ 当調査会のホームページに
バックナンバーも掲載して
います。ぜひご覧ください。



◀ 「TAMA ebooks」にも掲載して
いただいています。「ぐるり」で
検索のうえ、ご覧ください。



公益財団法人 Think-tank Tama & Toshō
東京市町村自治調査会



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

2025年度事業の概要

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」は、東京で暮らす私たちにとって大きな課題である温室効果ガスの削減やみどりの保全について、東京都内の全62市区町村が連携・共同して取り組む事業です。62市区町村の共同の輪を大きく広げることによって、各地域の特性に応じた自然環境の保護、地球温暖化対策を推進します。

スタートから19年目となる2025(令和7)年度は、2024(令和6)年度に引き続き、近年の環境情勢や国の環境施策の動向等を踏まえながら、次の6つの事業を実施します。

【2025年度事業】

①標準算定手法による温室効果ガス排出量算定の共有化推進	<ul style="list-style-type: none"> ○62市区町村の温室効果ガスの排出量を算定し、その結果を公表します。 ○市区町村ごとのデータ活用を支援します。
②各団体の実施する事業との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○62市区町村の実施事業に、1市区町村100万円を限度として助成します。 ○市区町村の成果をホームページ上でPRしていきます。
③ホームページの維持管理・コンテンツの充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページ「ECOネット東京62」を適宜更新し、「環境事業紹介」「環境インフォメーション」等のコンテンツを充実してオール東京62市区町村共同事業の普及・啓発に努めます。
④気候変動対策支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○「脱炭素社会」と「気候変動に適応した社会」の実現を目指す62市区町村に向け、それぞれの地域特性に合った実効性のある取組ができるよう、伴走支援をします。
⑤オール東京62環境担当者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ○各団体の実情ニーズに配慮し、複数のテーマを用意します。 ○情報共有の場を設定するとともに、地理的要因によらず、参加者が積極的に参加できるよう、リモート方式等を活用し、講義や事例紹介のほか、グループワークを実施します。
⑥市区町村等主催イベントでのPR、普及啓発展示	<ul style="list-style-type: none"> ○62市区町村等が主催するイベント会場内での当プロジェクトのPRやCO₂削減につながる活動の普及啓発を行います(15回程度/年)。

本事業は、(公財)東京都区市町村振興協会からの助成金により、主催＝特別区長会・東京都市長会・東京都町村会、企画運営＝(公財)特別区協議会・(公財)東京市町村自治調査会で実施しています。

詳しくは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのホームページ「ECO ネット東京62」(<https://all62.jp>)をご覧ください。

ホームページ▶



市町村の取組紹介

シーナ



かれん



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

本プロジェクトでは、自然環境保護と地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対し、助成を行っています。この中から多摩・島しょ地域の市町村で本助成を活用して実施された取組を紹介します。



① 八王子市 地球温暖化防止普及啓発イベント2024

八王子市では、市民及び事業者へ地球温暖化防止の意識を高めてもらうため、毎年12月に地球温暖化防止普及啓発イベントを開催しています。

2024（令和6）年は、市内の公園や公共施設等での講座・イベントと、地球温暖化防止につながる活動をしている店舗などをめぐるスタンプラリーを実施しました。講座では、地球温暖化について学ぶだけでなく、太陽光パネルと蓄電池がついたLEDライトの工作など、子どもから大人まで地球にやさしい行動を楽しみながら体験できるように実施しました。

【問合せ先】八王子市 環境政策課 TEL 042-620-7384



② 立川市 生物多様性推進事業

立川市では、2024（令和6）年度に立川いきものデータベースの運営を実施しました。昆虫、野鳥、野草、魚貝類、両生・爬虫類、哺乳類（野生）の写真を市民や来訪者に投稿してもらい、種類を特定してウェブ上に公開し、データベースを作成しました。自然にふれあう機会や生き物に興味・関心をもってもらうきっかけ作りとなるばかりか、観測される生き物の種類の確認にもつながりました。

【問合せ先】立川市 環境政策課 TEL 042-523-2111



③ 瑞穂町 公共施設等の緑化運動（花植え）

瑞穂町では、毎年春と秋の年2回、町内会や小学校の児童等に協力していただき「公共施設等の緑化運動（花植え）」を実施しています。2024（令和6）年度も大勢の方々に、春はベゴニア、マリーゴールド、ポチュラカ、ケイトウ、秋はパンジー、ビオラを植えていただきました。

児童たちや地元町内会の「町を花で美しくしよう」という気持ちが、一年を通して、公園や道路等を美しく彩っています。

花を植えて公園や道路等をきれいに彩ることで、花と緑に関心を持つ人が増えていることから、地域コミュニティが活性化するよう、本事業を推進していきます。

【問合せ先】瑞穂町 建設課 TEL 042-557-7659





わたげ探偵!! こんなの調べてみました!

◎不定期掲載

～多摩・島しょ地域の難読地名～これなんて読む?～

みんなは、多摩・島しょ地域の地名をどのくらい知っているかな? 中には、「こんな読み方するの?」と驚くような地名もあるんだ。そこで今回は、多摩・島しょ地域の難読地名について紹介するよ。

多摩地域 難読地名

ふりがなが無いと読めないものばかりだね…。

北多摩

- 三鷹市 牟礼(むれ)
- 小平市 回田町(めぐりたちょう)
- 東村山市 廻田町(めぐりたちょう)
- 東大和市 南街(なんがい)
- 西東京市 柳沢(やぎさわ)

西多摩

- 青梅市 河辺町(かべまち)
- あきる野市 留原(ととはら)
- あきる野市 切欠(きっかけ)
- 檜原村 神戸(かのと)
- 檜原村 人里(へんぼり)
- 奥多摩町 大丹波(おおたば)
- 奥多摩町 留浦(とずら)

南多摩

- 八王子市 廿里町(とどりまち)
- 町田市 高ヶ坂(こがさか)
- 多摩市 乞田(こった)
- 稲城市 大丸(おおまる)
- 八王子市 鐘水(やりみず)
- 多摩市 愛宕(あたご)
- 稲城市 百村(もむら)



島しょ地域 難読地名

島しょ地域

- 大島町 差木地(さしきじ)
- 利島村 利島(としま)
- 新島村 唐人津城(とうじんづしろ)
- 八丈町 大賀郷(おおかごう)



わたげクイズ

読めるかな?

Q1 築地町 (昭島市)

ヒント

ついつい“つきじ”と読みそうになるけど…

Q2 油平 (あきる野市)

ヒント

油は“あぶら”と読むよ

正解は次のページ▶

地名の由来

いくつかの地名の由来を調べてみたよ！



八王子市 やりみず 鑓水

この地域は大栗川の源流部で湧水が豊富だったことから、多摩丘陵の斜面に槍のように竹筒を打ち込んで飲料水を得ていたんだって。この方法を「やりみず」と呼んでいたことから、地名の由来になったそうだよ。

東村山市 めぐり た ちょう 廻田町

その地に住む人々が丘を取り囲むような形で村を開拓し、隣村を行き来するために田から田をめぐったことから、回田（旧字）と記されていたそう。昭和39年の町名・字区域調整の町名設定のときに「廻田町」になったよ。

新島村 とうしん つ しろ 唐人津城

かつて良質な漁場であり、漁師や漁船が集まったことから「人や魚が集まる場所」を意味する島の古い言葉「津城」に由来していると言われていたよ。古い河口の跡であり、荒々しい岩場が広がる景勝地なんだ。

※ここで紹介した由来以外にも諸説あります。

クイズの答え Q1：ついじちょう Q2：あぶらだい



文化・観光・特産品など
伊豆諸島・小笠原諸島の
魅力満載のイベントです！



詳しくは web で検索！

島じまん 2025

検索

お問い合わせ 島じまん実行委員会事務局
TEL: 03-3233-8399
<https://www.tokyoislands-net.jp/shimajiman2025/>

5月24日(土) 25日(日)

AM10:00→PM6:00 (25日はPM5:00まで)
竹芝桟橋・竹芝客船ターミナル / 東京ポートシティ竹芝

入場無料



散歩で訪ねたい身近な芸術・文化スポットのプチ情報をお届け！
今回はわたげのボクが「調布市文化会館たづくりの「調布市パラアート展」館内アート」と「調布市武者小路実篤記念館」を紹介するよ。

調布市文化会館たづくり「調布市パラアート展」館内アート



調布市では、福祉作業所などで活動している方々のアート作品を展示する「調布市パラアート展」を毎年開催しているよ。

2024（令和6）年度には「アワード部門」を設けて、「ハート」をテーマにした作品から、調布ゆかりの文化・スポーツ団体や企業がお気に入りの作品を選んで表彰したんだって。受賞作品（レプリカ）は、調布市文化会館たづくりの高層階エレベーターホール数フロアに展示されているから、多摩地域の景色を楽しみつつ観に行ってみてね。（2025（令和7）年7月まで）

【基本情報】

- ・開館時間 8:30～22:00
- ・休館日 第4月曜日とその次の火曜日(変則あり)
12月29日～1月3日
- ・入館料無料

【現地案内】

- ・京王線調布駅から徒歩4分



調布市武者小路実篤記念館



むしゃこうじさねあつ
武者小路実篤（1885～1976年）は、文学、美術、新しき村の創設と幅広い分野で業績を残した偉人で、代表作に小説「友情」「愛と死」などがあるよ。

この記念館では、実篤の多彩な活動を紹介するために約5週間ごとに様々なテーマで展覧会を企画して、いつ訪れても発見のある記念館を目指しているんだって。子ども向けのワークショップも、夏休みを中心に盛んに行われているそうだよ。

記念館の隣には、実篤が晩年の20年間を過ごした家と広大な庭（現：実篤公園）があって、四季折々の景色が楽しめるよ。

【基本情報】

- ・開館時間 9:00～17:00
- ・休館日 月曜日(祝日の場合は直後の平日)
12月29日～1月3日
- ・入館料 大人200円 小・中学生100円(実篤公園のみの利用は無料)

【現地案内】

- ・京王線つつじヶ丘駅または仙川駅から徒歩10分

【写真提供】調布市文化・コミュニティ振興財団、調布市武者小路実篤記念館



本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。 問合せフォーム▼

